

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	<ul style="list-style-type: none"> ・看取り介護を提示しているが、基準が曖昧である。(グループホームとしてどこまで対応が可能であるか) ・看取り介護に対する体制を整える。(職員の意識・医療との連携・設備面の整備) 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の重度化により看取り介護が本格化する状況である為、どのような場合に看取りが可能なのかを明確にする。 ・看取りを視野に入れた研修を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・看取り介護指針の整備 ・職員研修の実施 ・家族への説明と理解 ・協力医療機関との連携 	12ヶ月
2	17	<ul style="list-style-type: none"> ・事前情報と実際の状況を踏まえての支援の見極めが難しい。 ・入所時に24時間シートを作成しているが、活用しきれていない。 ・本人の支援を行うまでに時間がかかる傾向にある。(初動が遅い) 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を読み取る力を身につける ・事前情報と実際の状況を踏まえて支援方法を具体化する。 ・支援内容共有化を迅速に行い、支援実施までにかかる時間を短縮する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・24時間シートの活用方法の見直し ・職員研修の実施 ・申し送り・ユニット会議で情報共有を行う ・支援実施の計画を行う 	12ヶ月
3	49	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で外出行事ができない状態であり、外に出る機会が少なくなっている。 ・利用者の外出機会が少なくなったことで、利用者・職員共に外出することへの意識が薄れる恐れがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・短時間でも気分転換ができるように外に出る機会を設ける。 ・職員が意識的に行えるようにする。(天候・職員の勤務人数など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設敷地内での畑作業や清掃などの手伝い ・ドライブ外出の実施 ・テラス等での日光浴の実施 ・外出希望者への個別対応 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。